

2021 年度春期オンライン語学留学（英語研修）

募集要項

研修目的 春休みを利用して、海外の大学が提供するオンライン英語研修にて集中的に英語を学ぶプログラムです。英語による実践的なコミュニケーション力を向上させるとともに、異文化への理解を深めます。

研修大学

ダブリンシティ大学（アイルランド）

Online General English 3週間約45時間

※プログラムの内容、期間等の詳細は別紙「プログラム概要」を参照のこと

申込資格 学域生・大学院生（原則として休学期間中は参加はできません）。語学力不問

参加費用 約7.5万円（大学から半額助成するため、**実質約3.75万円**）

※学園活動後援会加入者は別途1万円の助成が受けられる予定です。

申込期間 2021年11月9日（火）～11月22日（月）13:00（原則として先着順）

※応募者多数の場合は、なるべく全員が参加できるよう調整します。

仮申込方法 <https://forms.gle/BX7EnXPmaU8DiNuBA> または右QRから申込むこと。

※電通大のGoogleアカウントでアクセスしてください。

※申込み時に自動受信確認のメールが届きます。さらに11月22日（月）までに今後の手続き（正式な申込方法・支払い期日・キャンセル料等）についてメールで連絡しますので届かない場合は申し出ること。



単位（授業科目） 「海外語学研修（学域生）」、「大学院海外語学研修（大学院生）」1単位

※事前研修2回程度、事後研修2回程度（報告会含む）を予定しています（参加必須）。

※2022年度前期の成績・単位となりますので、2021年度で卒業・修了する学生は単位の取得はできません。本科目は在学中に一度しか履修できません。

※単位取得を希望しない場合も参加は可能です。

その他

・研修大学において応募者数が最少催行人数に達しない場合、プログラムが不催行となる場合があります。

問合せ先

申込みに関すること 国際課留学生交流係 東2-117
exchange@office.uec.ac.jp

内容に関すること 国際教育センター 佐々木 東2-205
abroad@fedu.uec.ac.jp

<http://www.fedu.uec.ac.jp/studyabroad/>

国際教育センター
ホームページ



プログラム概要 2021 年度春期オンライン語学留学（英語研修）

ダブリンシティ大学（アイルランド） Dublin City University

ダブリンシティ大学（Dublin City University）は、アイルランドの首都ダブリンに位置する 1975 年創立の比較的新しい国立総合大学です。工学系、人文科学系など 5 つの学部があり、現在 16,000 名以上の学生が在籍。うち 22% は留学生が占めています。



Online General English

本研修は大学付属語学学校（Language Services）が提供する英語 4 技能を総合的に学習するプログラムです。特にスピーキングスキルに自信を持つことに重点を置いており、コミュニケーション能力の向上に焦点をあてた内容となっています。プレースメントテストの結果によってクラス分けが行われる予定です（3 レベル程度）。1 クラスの学生数は 10～15 名と少人数で、英語力、学年は不問です。

実施期間 ①2022 年 2 月 21 日（月）～3 月 11 日（金） 募集枠 10 名程度

②2022 年 3 月 7 日（月）～3 月 25 日（金） 募集枠 5 名程度

授業時間 < 日本時間 > 19:00～22:00（月～金） ※現地時間 10:00～13:00

オンライン授業 計約 45 時間

参加費用 約 7.5 万円（大学から半額助成を行いますので **実質約 3.75 万円**。学園活動後援会加入者にはさらに 1 万円の助成）

単 位 「海外語学研修」（学域生）、「大学院海外語学研修（大学院生）」 1 単位

申込方法 募集要項を参照のこと。2021 年 11 月 9 日（火）から原則として先着順で受け付けます。応募者多数の場合、なるべく全員が参加できるよう調整します。

参 考 [プログラムウェブサイト](#)（右の QR コードからもアクセスできます）



参加者の声（報告書より） 2021 年夏季には学域 1 年生～博士前期課程学生まで 9 名が参加

連日英語で会話をする機会が得られてリスニングやスピーキング力が向上した
英語ネイティブにも英語で言いたいことが伝えられる自信がついた
英語の論文に対する抵抗が減った

- 研修大学から成績評価書と修了証が発行されます
- 本案内は現時点での概要であり、今後変更となる場合があります。
- 世界各国から参加可能なプログラムですが、時期的に日本人の割合が高いことが予想されます。
- **最新情報は国際教育センターのウェブサイト**を参照のこと
<http://www.fedu.uec.ac.jp/studyabroad/>

